

(2) 協定締結面積

協定締結面積は、昨年度より9,3ha増加し33,216haとなった(表3、図1)。交付金の対象となりうる農用地面積は、農振農用地区域への編入等により、昨年度から38ha増加した40,723haと推計され、対象農用地面積に占める協定締結面積の割合(締結率)は、81.6%と増加した。

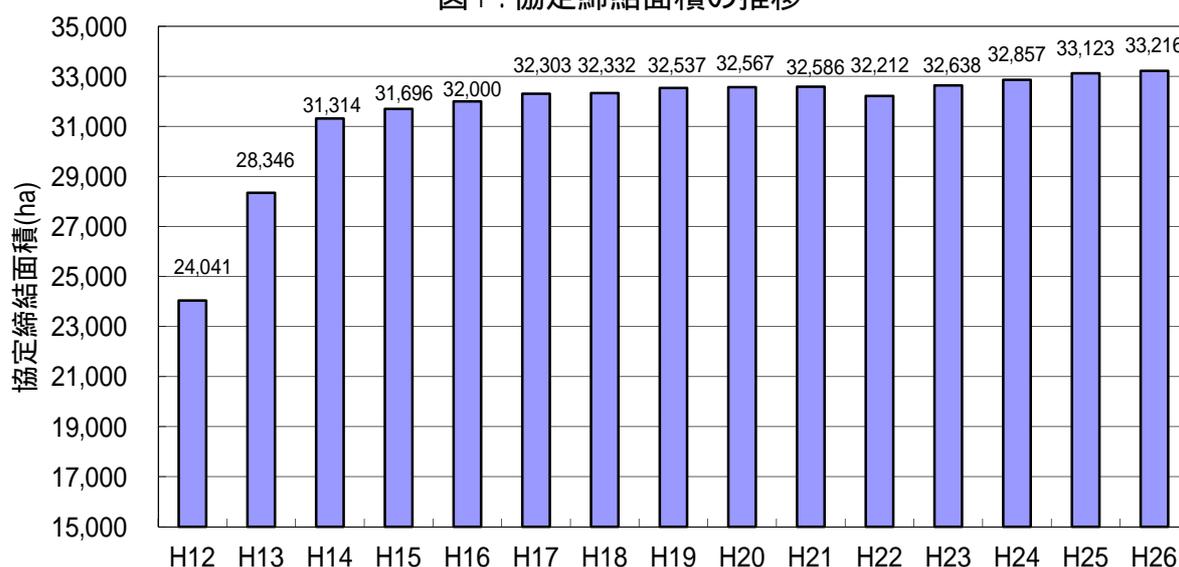
表3 協定締結面積の推移

(単位:ha)

年 度	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
協定締結面積	24,041	28,346	31,314	31,696	32,000	32,303	32,332	32,537	32,567
田	7,970	10,854	12,483	12,754	12,964	13,621	13,809	13,931	13,946
畑	3,091	3,750	4,025	4,111	4,148	4,373	4,429	4,502	4,518
草 地	2,074	2,120	2,246	2,246	2,248	2,158	2,082	2,082	2,081
採草放牧地	10,907	11,622	12,570	12,585	12,640	12,151	12,013	12,022	12,022
年 度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	前年比		
協定締結面積	32,586	32,212	32,638	32,857	33,123	33,216	+93		
田	13,947	14,239	14,531	14,706	14,871	14,928	+57		
畑	4,535	3,958	4,055	4,099	4,184	4,220	+36		
草 地	2,075	2,033	2,112	2,112	2,112	2,112	-		
採草放牧地	12,030	11,982	11,940	11,939	11,955	11,955	-		

四捨五入のため、計は整合しない。

図1. 協定締結面積の推移



地目別面積

協定締結面積を地目別に見ると、田が14,928haと最も多く45%を占め、次いで採草放牧地11,955ha(36%)、畑4,220ha(13%)、草地2,112ha(6%)となっている。(図2、図3)

図2.地目別協定締結面積

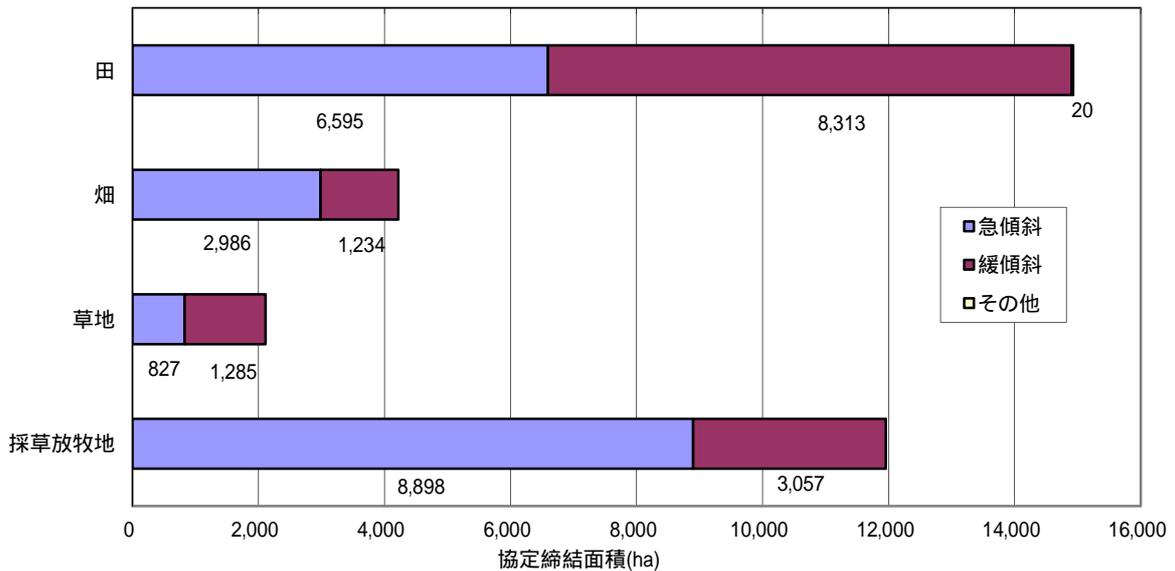
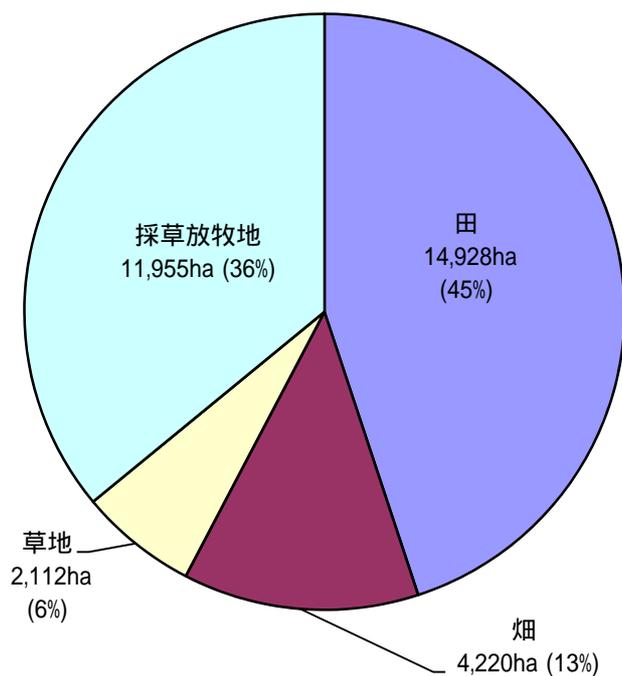


図3.協定締結面積の地目別割合



地域別面積

協定締結面積を地域別に見ると、広大な採草放牧地を有する阿蘇地域が全体の54%に当たる17,963haと最も多く、次いで上益城地域の3,140ha(10%)、球磨地域の2,838ha(9%)等となっている。(図4、図5)

図4. 地域別協定締結面積

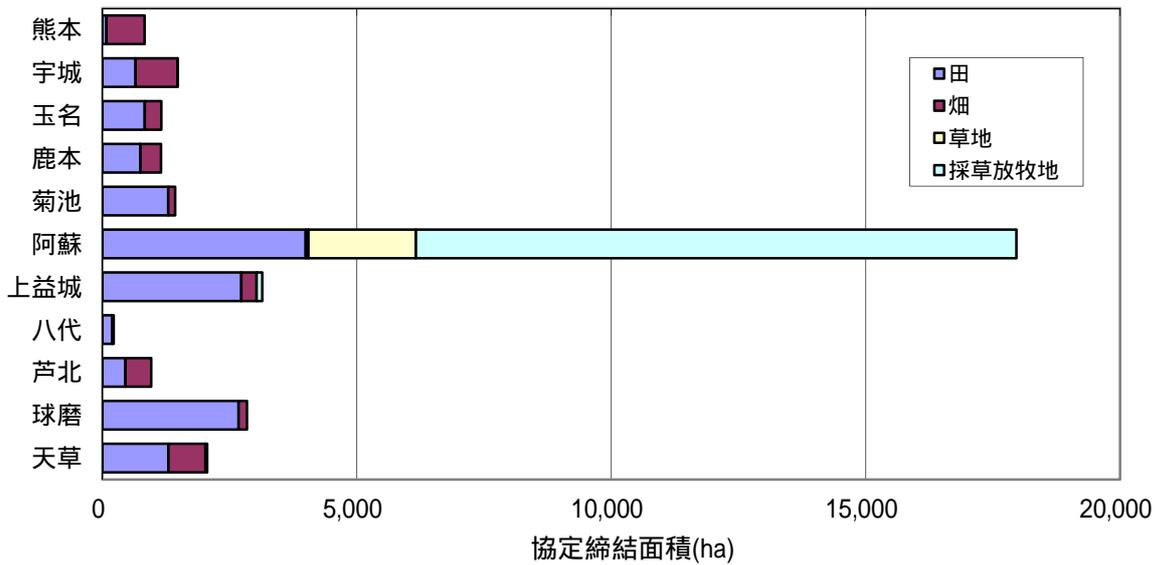


図5. 協定締結面積の地域別割合(ha)

